

第52回 NHK障害福祉賞

～障害のある人と支える人の体験記録の募集～

「NHK障害福祉賞」は、障害福祉への関心や理解を広めるため、
毎年、障害のある人自身の体験記録や
障害児・者の教育・福祉の実践記録を募集しています。
みなさんの思いを込めた作品をお待ちしております。

募集期間

平成29年
6月1日(木)～7月31日(月)

当日消印有効

募集部門と内容

2部門で、文章による
記録(作文)を募集します
(応募方法など詳細は裏面をご覧ください)

第1部門

障害のあるご本人の部門です。

学校や施設での生活、自立や就労への挑戦、また自分の生きてきた道など、あなた自身の体験の記録をお寄せください。

第2部門

障害のある人とともに
歩んでいる人の部門です。

教育・指導の実践、親と子の成長の記録、仕事や行事を通しての交流など、ともに生きてきた体験記をお寄せください。

【主催】NHK、社会福祉法人 NHK 厚生文化事業団

【後援】厚生労働省、文部科学省、独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構、社会福祉法人 全国社会福祉協議会、公益社団法人 全国精神保健福祉会連合会、全国手をつなぐ育成会連合会、全日本特別支援教育研究連盟、社会福祉法人 日本肢体不自由児協会、公益財団法人 日本障害者リハビリテーション協会、公益財団法人 日本知的障害者福祉協会、日本発達障害学会、一般社団法人 日本発達障害ネットワーク

【協力】一般社団法人 電子情報技術産業協会

応募規定

- 自作の未発表の作品に限ります。
- 著作を職業としている方の応募はご遠慮ください。
- 字数は8,000字以内。点字の場合は、32マス×450行以内。
自分で書くことが難しい場合、代筆(清書・口述筆記など)でも構いません。
代筆者名を書いてください。
- 応募要項記載の応募票を記入のうえ、作品に添付してください。
- 応募作品は返却しません。また、選考過程に関する問い合わせにはお答えできません。

※入選作品の著作権は主催者に帰属し、NHKまたはNHK厚生文化事業団が放送、出版物などで自由に使用できるものとします。入選作品はNHKの番組で放送される場合があります。

※入選発表の際は、名前、障害名(障害者との関係)、年齢、居住地を作品とあわせて公表します。ご了承のうえご応募ください。

※応募者の個人情報は適正に管理し、賞に関する連絡のためのみに利用します。

賞

- 最優秀 …………… 全作品から1編(賞金50万円)
- 優 秀 …………… 各部門から2編(賞金20万円)
- 佳 作 …………… 各部門から若干(賞金5万円)
- 矢野賞 …………… 全作品から1編(賞金20万円)

矢野賞は、NHK厚生文化事業団の初代理事長 矢野一郎氏の功績を記念して設けた賞です。長年にわたる体験・実践記録を対象に、特にすぐれた1編に贈ります。

選考委員

(五十音順 敬称略)

社会福祉法人グロー 理事長 北岡 賢 剛
人権啓発講師 鈴木 ひとみ
大正大学教授 玉井 邦夫
ノンフィクション作家 柳田 邦男
NHK制作局長
NHK厚生文化事業団 理事長

入選・作品発表

- 11月に全応募者に結果を通知します。
- 12月に入選者(最優秀、優秀、矢野賞)への贈呈式をNHK放送センター内(東京)で実施、あわせて入選作品集を発行します。

昨年の入選作品集(1冊800円)をおわけしています。ご希望の方は、代金分の切手を添えて、下記宛てにお申し込みください。(カセットテープ、DAISY版CD、点字版をご希望の方は、事前にお問合せください。)なお、一部の入選作品は、NHK厚生文化事業団のホームページでも読むことができます。

作品の送り先・問い合わせ先

社会福祉法人

NHK厚生文化事業団「障害福祉賞」係

〒150-0041 東京都渋谷区神南1-4-1 第七共同ビル

TEL (03)3476-5955 (平日10時~18時)

FAX (03)3476-5956

ホームページ <https://www.npwo.or.jp/>

※作品は郵送するかホームページからご応募ください。
ファクスは問合せのみ応じます。

〈キリトリセン〉

応募票

応募部門:(どちらかに○を) 第1部門・第2部門		題 名:	
(フリガナ) 名 前:		男 ・ 女	生年月日: 西暦 年 月 日(歳)
住 所: 〒	都道 府県		
電話番号: () -	携帯電話番号: () -		
FAX番号: () -	職 業:		
メールアドレス:			
第1部門の方	障害名:	第2部門の方	障害者との関係(応募者の立場から)と障害名: 例)「息子が肢体不自由」、「友人が視覚障害」など。